

介護福祉士養成科

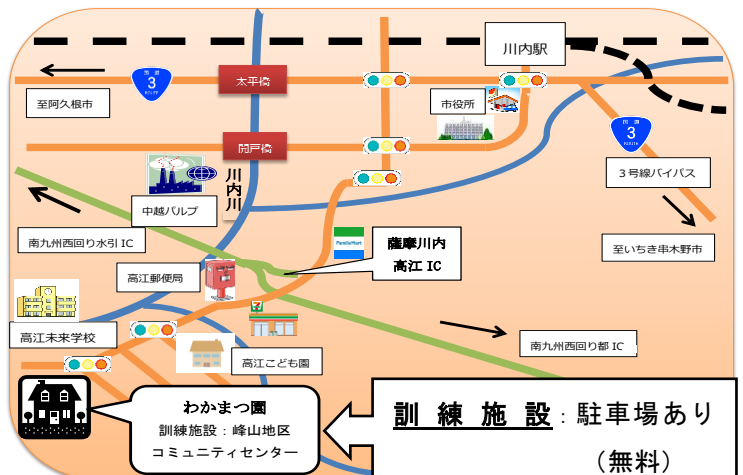
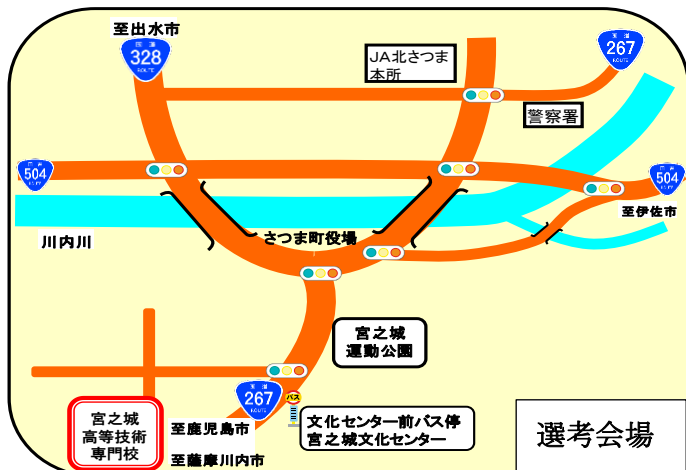
介護・福祉科(実務者研修)M①

定員24名 8月入校 (6ヶ月コース)



※介護福祉士国家試験で実技試験免除。訪問介護事務所で必ず配置される“サービス提供責任者”になるためには、介護職員実務者研修か、介護福祉士の資格が必要になります。

応募資格	◆雇用保険の受給資格者又は雇用保険の受給資格がなくても、ハローワークに求職の申込みをして受講推薦等が受けられる方。※ただし、訓練生の選考に際しては雇用保険受給者の方が優先されます。(職業訓練の受講を検討される方は、あらかじめハローワークで職業相談、キャリア・コンサルティングを受け、ジョブ・カードを作成されることをお勧めします。)
受講料	<b>無料</b> ※ただし、テキスト代(18,000円入校時納付)と訓練生総合保険料(4,900円 全員加入)は自己負担となります。
訓練実施機関及び訓練施設	社会福祉法人 ひまわり会「わかまつ園」 ◆訓練施設：峰山地区コミュニティセンター(薩摩川内市高江町 1735-1)
訓練期間	<b>8月8日(火)～6年2月7日(水)</b> 原則として月曜日～金曜日(9:10～15:50 昼休み60分)
募集期間	<b>6月1日(木)～7月13日(木)</b> ※応募者が最小実施人数に満たない場合、中止になることがあります。
選考試験	<b>7月25日(火) 9:00集合</b> 選考試験[筆記試験:国語・数学, 面接] *筆記用具をご持参ください
訓練期間中の支援措置	◆雇用保険の規定に該当される方には、基本手当、受講手当及び通所手当が支給されます。受給資格のない方には、国の職業訓練受講給付金の申請が可能です。
選考会場 問合せ先	<b>県立宮之城高等技術専門校</b> 薩摩郡さつま町船木881 ☎0996-53-0207 総務課



# 介護・福祉科(実務者研修)M①訓練カリキュラム

訓練実施機関	社会福祉法人ひまわり会わかまつ園 ☎0996-25-2368	訓練実施場所	峰山地区コミュニティセンター 薩摩川内市高江町1735-1
想定する就職先の職務	介護職(居宅, 施設)		
訓練目標	幅広い利用者に対する基本的な介護提供能力の習得。介護過程, 認知症対応及び医療的ケアなどを学び, 多様化する介護ニーズに対応可能な質の高い介護職員の養成を目指す。		
仕上がり像	介護現場で働くための基本知識を身につけた上で, 安全な介護サービスが提供でき, 実務者に必要な幅広い知識及び技能・技術を習得し, 居宅・施設介護の仕事に従事できるようになる。		

科目		科目の内容
訓練の内容	人間の尊厳と自立 社会の理解Ⅰ・Ⅱ	*人間の尊厳と自立, 利用者の権利擁護 *介護保険制度, 社会と生活のしくみ, 地域共生社会の実現に向けた制度や施策, 社会保障制度, 障害福祉, 介護実践に関連する制度
	介護の基本Ⅰ・Ⅱ	*介護福祉士の役割と機能・倫理, 尊厳の保持と自立に向けた介護, 介護を必要とする人の生活の理解と支援, 介護実践における連携・安全の確保とリスクマネジメント, 介護従事者の安全
	コミュニケーション技術 生活支援技術Ⅰ 介護過程Ⅰ	*家族とのコミュニケーション, 利用者の機能に応じたコミュニケーション, 介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション *生活支援とICF, ボディメカニクスによる介護, 生活支援技術の基本と福祉用具の活用, 環境整備 *介護過程の基礎知識, 介護過程の展開, 介護過程とチームとチームアプローチ
	こころとからだの しくみⅠ・Ⅱ	*介護に関係したからだのしくみの基礎的理解, 人間の心理, 人体の構造と理解, 身体の仕組み, 心理・認知機能等を踏まえた介護における観察・アセスメントのポイント, 連携等の留意点
	発達と老化の理解 Ⅰ・Ⅱ	*老化に伴う心と身体の変化, 人間の成長・発達, 高齢期の発達課題, 心理的な課題, 高齢者に多い症状と疾病, 支援の留意点
	認知症の理解 Ⅰ・Ⅱ	*認知症ケアの理念, 認知症による生活上の障害, 認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本, 医学的側面からみた認知症の理解, 支援の実際, 認知症ケアの地域サポート体制
	障害の理解Ⅰ・Ⅱ	*障害者福祉の理念, 障害の特徴と生活上の障害, 障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本, 医学的側面からみた障害の理解, 特性に応じた支援の実際, 障害者の地域サポート体制
	医療的ケア	*人間と社会, 保健医療制度とチーム医療, 安全な療養生活, 清潔保持と感染予防, 健康状態の把握, 喀痰吸引(基礎知識・実施手順), 経管栄養(基礎知識・実施手順)
	就職支援活動等	*キャリア, 試験対策, 同行援護従事者養成研修, 介護職務の理解, 事後研修
	実技	生活支援技術Ⅱ
介護課程Ⅱ・Ⅲ		*介護過程の展開の実際・実践, 介護技術の評価
医療的ケア		*医療的ケアの演習(喀痰吸引, 経管栄養)
就職支援活動 実習		*ワークガイダンス講習, 同行援護従事者養成研修, 接遇研修, 事前訪問 *施設実習, 地域の社会資源, 救急救命訓練, パソコン講習

総訓練時間 655時間(学科:391時間, 実技:264時間)

申込み・選考・入校について	目標とする資格		
<b>1 ハローワークへ</b> ① 窓口で求職の申込みをする ② 受講を申し出て「入校願書」を受け取る ③ 入校願書に必要な事項を記入, 写真(縦4cm, 横3cm)を貼付して提出  <b>2 選考方法</b> ① 宮之城高等技術専門校で選考試験(筆記試験:国語・数学, 面接) ② 選考結果を全員に郵送, 合格者には入校書類等及び職業訓練生総合保険用紙等同封(入校式当日持参)  <b>3 ハローワークへ</b> ① 入校決定通知書に記載された日時に, 管轄のハローワークに出向く(入校決定通知書, 筆記具, 印鑑を持参) ② 職業訓練受講指示書・受講推薦通知書を交付, 支援指示者は就職支援計画書(入校式当日持参)  <b>4 入校式:峰山地区コミュニティセンター(訓練実施場所)</b>	① 介護職員実務者研修課程修了(訓練修了時)  <b>国の職業訓練受講給付金</b> *雇用保険を受給できない方で, ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練等を受講する方が, 一定の支給要件を満たす場合に支給されます。		
	支給額	職業訓練受講手当	月額10万円
		通所手当	通所経路に応じた所定額
	※詳しくはハローワークにてお尋ねください		
○訓練修了後は, 就職状況の報告が義務付けられます。(就職状況報告, 就労(勤務)等証明書の提出) ○訓練生の就職状況を把握するために, 就職先やハローワークに確認を行うことがあります。			

